

教科	美術	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自画像 「15の肖像 ～わたしの存在証明～」	12	自己と向き合い、自分の生き方と照らし合わせながら、自分の気持ちや性格、思い出や夢などについて考え、主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かし意図に応じて創意工夫して絵や立体で表現する。	○構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。	○自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
ペン画 「線でつながる美」	6	今の自分の願いや想いをかなえる幻の花を創造する単元である。それをペン画の白黒のみ使用して描き方の違いで彩りを見せるためにはどうしたらいいのかを考え表現する。	ペンや鉛筆を自ら取捨選択し、構図やテクニク(塗りつぶし、ハッチング、グラデーションなど)を理解して、創意工夫して表現している。	「幻花」×「自分」をテーマに主題を生み出し、白黒の表現の中にも美しさを見い出している。	自分自身との対話を通して、集中して制作に取り組む、ペン画に没頭している。 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
鑑賞 「仏像に宿る力」	2	顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。	形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	○受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美術室に彩りを	3	美術の授業の大半を占める教室である美術室。この美術室に入った新一年生がとにかクワクワクして美術へ望めるようにクラスで試行錯誤し、表現デザインする。	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを意識的に捉えることを理解している。	「美術室を魅力的にするためには」を見つめていき、入室し利用した人の気持ちを考えることができる。使う人の目的を常に考えながら、扱う材料、道具を駆使して表現できる。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、本来の美術が持っている力について再確認している。班と協力して意見を活発に出し合いながら取り組む。

<p>石粉粘土 「心がほっとなごむもの」</p>	<p>8</p>	<p>使う目的や条件などを基に、使う人への気持ちへの作用や機知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と遊び心との調和を総合的に考えて、表現の構想を練る。 材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。</p>	<p>形や色彩、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、遊び心などを全体のイメージで捉えることを理解している。 材料や用具の特性、石粉粘土の特徴を生かし、その意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>使う目的や条件などを基に、使用する者への作用、機知やユーモアなどから主題を生み出し、表現の構想を練っている。 どこにそれを飾ればよいのか、どうしたらほっとなごむのかを創意工夫しながら美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>美術の創造活動の喜びを味わい遊び心などを生かしながら、実際に置くとどんな効果があるのかを考えたものをデザインすることを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>「中学美術ガイダンス」</p>	<p>1</p>	<p>小学校図画工作科の学習経験などについて話し合い、これからの中学校美術学習とのつながりについて考える。</p>	<p>○美術における5つの分野である、「絵画」「彫刻」「工芸」「デザイン」「鑑賞」の構造を理解している。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動にこれから取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>○美術の創造活動や身近なものの特徴や美しさなどを基に、「美術とは何か」を自身の経験を振り返りながら考え、見方や感じ方を広げる学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>鑑賞 「アートみつけ」</p>	<p>3</p>	<p>身近にある形や色彩、模様、材料などに普段から着目し、造形的な見方・考え方を読み取る。</p>	<p>○形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、ワークシートへまとめることができる。</p>	<p>○形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたり、自分の経験を照らし合わせてまとめることを理解している。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、クラスメイトのアート観について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>